

かすが 議会だより

議会だよりは市民とともに

2025年
2月15日

No.220

かすかの
写真募集中



令和6年
12月定例会

もくじ

- 2 シティズンシップ教育
- 4 12月定例会での議案審査
- 6 すべての議案の議決結果
- 7 15人の議員が一般質問
- 14 アウトリーチ型議会広聴

ギカイも見に行こう!



HP



Facebook



Instagram

【はじめてのおいもほり】

撮影者 けんとくんママ

撮影場所 春日公園

撮影者の紹介はP16へ

3年目の
今年は、
全6中学校で
実施!

中学生と市議会議員がまちづくりを一緒に考える!

主権者教育「春日市議会へアタック」

中学生から頂いた提案や意見を紹介いたします

10月30日(水)
春日東中学校

中学3年生
vs
全議員
(2名ずつ10班)

- ・若者がゴミを減らすことを意識づける取組を。
- ・事故が数回あった場所にカーブミラーの設置を。
- ・スクールカウンセラーの周知が足りず、相談しづらい。
- ・体育館にエアコンをつけてほしい。
- ・高齢者の方と中学生が触れ合う機会を作ってほしい。



- ・災害時に議員は何をするの?
- ・春日市の課題は何ですか?
- ・春日市の名物があまりないので、映えスポットや食べ物などを考えてほしい。
- ・図書館に勉強スペースをつくってほしい。
- ・公園でボール遊びが出来るようにしてほしい。
- ・体育館の改装をしてほしい。

11月18日(月)
春日西中学校

中学3年生
vs
12名議員
(2名ずつ6組)



11月19日(火)
春日中学校

中学3年生
vs
全議員
(4名ずつ5組)

- ・すべての小・中学校にエレベーターを設置。
- ・幼稚園や保育園の送迎バス、病児保育施設の拡充を。
- ・起業しやすい街をつくってほしい。
- ・学校給食を無償化にしてほしい。
- ・子育て世帯への支援を検討してほしい。



- ・地域の避難訓練の回数を増やしたほうが良い。
- ・タブレットで全教科の教科書を読めるようにしてほしい。
- ・スーパーマーケットに妊婦優先駐車場の設置を。
- ・大学生年代は児童手当が貰えないけれど何故か？
- ・やよいバスにQR決済を導入してほしい。
- ・部活動の地域移行をしたときにコーチや指導者の確保はできているのか。

11月25日(月)
春日南中学校

中学3年生

vs

18名議員

(3名ずつ6コース)

11月28日(木)
春日北中学校

中学3年生

vs

12名議員

(6名ずつ2授業)

- ・通学路が狭く危険なので、広げて歩道を確保してほしい。
- ・自習室を公共施設内に作ってほしい。
- ・地域の方とのつながりを増やしてほしい。
- ・ふるさと納税の改正。返礼品に自衛隊関連の商品を提案。
- ・大通りに歩道橋をつけてほしい。



- ・龍神池を綺麗にしてほしい。
- ・街灯を増やしてほしい。
- ・たばこの吸い殻入れを設置してほしい。
- ・川の近くにゴミ箱を増やす。
- ・議員の見極め方は。

12月4日(水)
春日野中学校

中学2年生

vs

12名議員

(2名ずつ6地区)



市議会議員が中学校へ行き、中学生とディスカッションを行い、まちづくりについて具体的に提案や意見をいただきました。

中学生が市民としての自覚を高め、市議会議員と共に春日市の未来について考える貴重な時間でした。

この取り組みは、今年で3年目となり、市内6中学校すべてで実施できました。

学校それぞれに特色ある手法で、事前にしっかり調査し、素晴らしい提言も多く、私たち市議会議員も、新たな視点に気づかされた有意義な時間でした。

中学生のみなさん、ありがとうございました。

令和6年度一般会計補正予算(第8号)

■補正額 4億 560万 3千円増
 ■歳入歳出総額 426億3,122万 8千円



補正の主な内容

【歳入】

◆市民税 個人(現年分)……………	3億4,075万3千円	増額
◆市民税 法人(現年分)……………	4,895万 円	増額
◆障害児通所給付費国庫負担金……………	5,028万4千円	増額
◆施設型給付費国庫負担金……………	1,827万1千円	増額
◆物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金……………	8,619万3千円	減額
◆障がい児通所給付費県負担金……………	2,514万2千円	増額
◆高齢者コロナウイルス予防接種事業費助成金……………	1,822万 円	減額

【歳出】

◆財政調整基金積立金……………	1億8,470万 円	増額
◆住民税所得割非課税世帯等給付金給付事業費……………	8,619万3千円	減額
◆後期高齢者医療療養給付費負担金……………	2,309万9千円	増額
◆障がい者自立支援給付事業事務費……………	2,823万7千円	増額
◆障害児通所給付事業費……………	1億4,236万1千円	増額
◆保育所等運営事業費……………	2,471万 円	増額
◆ひとり親家庭等医療費……………	1,421万 円	増額

問

普通財産貸付収入について、賃料の契約はどのようなスケジュールで見直しているのか。

答

契約に基づき、3年ごとに見直しを行い、その時点の地価を基に計算している。

問

市民税個人(現年分)について補正金額が大きいが、当初の見込みが低かったのか。

答

一般株式譲渡所得及び分離長期譲渡所得の所得割は数名の高額納税者によるもので、これは当年限りのものと考えている。

問

白水大池公園利用実態調査業務委託料について、利用実態調査はどのような手法を用いるのか。

答

一つは、市内の方を無作為に選び、回答していただくアンケート調査である。もう一つは、白水大池公園で利用者から直接話を聞くヒアリング調査を考えている。

問

こども計画策定支援業務委託料について虐待やいじめ、不登校の子どもなど、声が聞かれにくい子どもたちの意見を聞くために、様々なツールを活用する予定はあるのか。

答

具体的な案は現時点ではないが、様々な媒体を利用して検討していきたい。

問

かすがふるさと応援寄附金推進業務委託料について何社くらいのポータルサイトの会社と契約する予定なのか。

答

これまで契約している4社に加え、もう一つ新たなポータルサイトを予定している。

問

医療的ケア児看護業務委託料について訪問看護ステーションから、1日何時間という勤務形態で積算していると考えてよいのか。

答

勤務形態は1回30分で考えており、3,750円×1.1×4人×205日で積算している。

専決処分(令和6年度一般会計補正予算(第7号))

■補正額 3,718万6千円増
 ■歳入歳出総額 422億2,562万5千円



補正の主な内容

【歳入】

◆衆議院議員総選挙委託金……3,718万6千円 増額

【歳出】

◆衆議院議員選挙費……………2,095万7千円 増額

◆予備費……………1,622万9千円 増額



春日市老人福祉センター設置条例の一部改正

春日市老人福祉センターの適正な管理及び運営を行うため、
 開館時間及び利用料金の一部を変更



春日市老人福祉センター(ナギの木苑)の適正な管理及び運営を行うため、開館時間等
 に関し所要の規定の整備を図るもの(施行期日 令和7年4月1日)

変更
 こう変わります

■開館時間

改正前	
月曜日～金曜日	午前9時～午後5時
土曜日・日曜日	午前9時～午後7時

改正後

午前9時～
午後5時



ナギの木苑

■浴場の利用時間

改正前	
月曜日～金曜日	午前10時～午後4時30分
土曜日・日曜日	午前10時～午後6時30分

改正後

午前10時～
午後4時30分

■センター利用料金基準額表

改正前	
区分	カラオケ利用料
料金	1曲につき100円

改正後

改正後	
区分	貸室利用料
料金	利用時間15分当たり100円

問

改正後の貸室利用料はどのように算定されたのか。

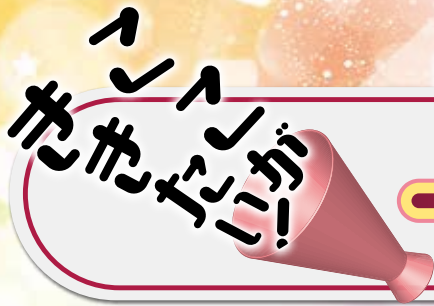
答

ふれあい文化センター音楽スタジオの貸室利用料を基に算定している。

講義の内容はこちら

※◎は会派代表者（○賛成 ●反対）

議会でより219号7ページに誤りがありました。
表中「新型コロナウイルスワクチン接種事業の総括と国民への情報提供を要望する意見書」の提出を求める請願書について、吉居恭子議員【●(反対)」、内野明浩議員【○(賛成)】となっておりましたが、正しくは吉居恭子議員【○(賛成)」、内野明浩議員【●(反対)】です。お詫びして、訂正いたします。



一・般・質・問

KASUGA

12月定例会では、15人の議員が市政に対する質問を行いました

第6次 総合計画 基本目標

基本目標 1

人と地域がつながり、豊かさに
にぎわいを生み
出すまち

基本目標 2

安心して子育て
ができ、子ども
がすくすくと成
長できるまち

基本目標 3

みんなで支え合
い、誰もが健や
かにいきいきと
暮らせるまち

基本目標 4

良好な住環境の
中で、安心して
快適に暮らせる
まち

基本目標 5

持続可能で、市
民から信頼され
る行政経営

一般質問とは

議員がその所属する地方公共団体の執行機関に対し、

- ①事務の執行の状況や将来に対する方針などについて質したり、
- ②報告や説明を求めたり、
- ③疑問を質することをいいます。

一般質問は、定例会に限って許され、臨時会ではできません。

また、質問は議案とは関係なく行政全般について認められます。

いつでもどこでも

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、YouTubeで一般質問の録画映像を視聴することができます。



ワクチン接種助成の 考え方について

基本目標3



さこ けんじ
迫 賢二 議員



問 带状疱疹ワクチン接種について、どのように考えているのか。

答 国が令和7年4月から65歳を対象に带状疱疹予防接種を定期接種化する方向で、最終調整に入った旨の報道がなされた。詳細が示された際は、迅速に対応できるように準備を進めていく。

問 市の感染予防の啓発等の総合的な取組についての考えは。

答 市報などを通して国や県からの正しい情報の周知・啓発に努めると共に、市民の健康づくりを通した総合的な感染予防対策を展開していく。



発言順	議員名	基本目標	質問項目		掲載ページ
1	迫 賢二	3	ワクチン接種助成の考え方について	一括質問	7
2	船久保 信昭	1	市中央部地域共生交流施設及び周辺整備事業について	一問一答	8
		2	こども子育て支援拠点整備事業について		
3	高橋 裕子	3	単身高齢者等の住居・生活および見守りや終活支援について	一括質問	8
4	米丸 貴浩	3	春日市における障がい者の防災への取組について	一問一答	8
5	原 克巳	5	ふるさと納税の取組について	一括質問	8
		2	GIGAスクール端末の更新について		
6	佐藤 誠之	4	本市のリサイクル政策について	一括質問	9
7	吉居 恭子	2	中学校の選択制弁当給食から全員制給食への移行について	一問一答	9
		3	生活保護申請者及び受給者に寄り添った適正かつ柔軟な対応について		
8	西村 澄子	3	働きやすい職場環境について	一問一答	9
9	内野 明浩	3	犯罪被害者支援について	一括質問	9
10	西川 文代	4	地区公民館の新設等や自治会の在り方の今後について	一問一答	10
		1	春日市中央部(仮称)地域共生交流施設及び周辺整備基本設計の今後について		
11	田中 隆志	4	春日市における交通体系の整備・維持について	一問一答	10
12	中村 孝三	3	高齢化社会に対する今後の取り組み姿勢について	一問一答	10
13	奈須 純子	4	不発弾の対応について	一括質問	10
		4	SNS利用や闇バイトに関する犯罪の抑止について		
14	森山 五月	2	公平な学びの環境について	一括質問	11
15	有村 博	5	市職員の労働環境の整備について	一括質問	11
		2	小中学校の環境整備の現状について		

基本目標3

住居確保に困る单身 高齢者等の支援が必要



たかはし ゆうこ
高橋 裕子 議員



問

改正生活困窮者自立支援法が施行されるがどう取り組むのか。

答

生活困窮者等の自立のさらなる促進を図るため生活困窮者に対する包括的な支援体制の強化、子どもの学習支援強化、居住支援の強化の三つの課題に対応する。住居に困っている人が住居を確保することができるよう、不動産業者などと連携した体制づくりに努めていく。あわせて、住居確保給付金の拡充により転居費用を支援するなど、生活困窮者の自立に向けさらなる支援に取り組む。



基本目標1

基本目標2

市中央部施設と 学習スペース設置について



ふなく ぼ のぶあき
船久保 信昭 議員



問

当初の予定通り基本設計完了後は実施設計と施工を一括発注するのか。

答

分割発注する考えも出てきた。

問

なぜ分割発注が出てきたのか。

答

資材価格や労務単価の高騰等により想定以上に事業費が増大する見込み。事業費の圧縮のため市が主導して事業内容を精査していく。



全体計画イメージ(基本設計第1版時点)

問

多くの中学生が要望の学習スペースをいきいきプラザに設けていただけないか。

答

既存スペースの有効活用も含め、学習スペースの設置や確保について検討していく。

全21項目の一覧は7ページへ

基本目標5

基本目標2

春日市の ふるさと納税について



はら かつみ
原 克巳 議員



問

春日市はオリジナル品の開発が他の自治体に比べて難しい状況にある。引き続き魅力ある返礼品の開発が課題だが、そのためにも春日市商工会をはじめ市内事業者とのさらなる連携、協力が重要では。

答

商工会も会員の販路拡大にふるさと納税を活用したい、また、様々な場面で本市ふるさと納税のPRにも協力していきたいとお話をいただいている。今後とも商工会会員をはじめ、市内事業者とさらなる連携、協力を図ってまいりたい。



基本目標3

障がい者への防災上の 支援や配慮について



よねまる たかひろ
米丸 貴浩 議員



問

避難所利用計画策定時に例示を示す際、障がい者を考慮したスペース等の記載をすべきでは。

答

例示を示す際は記載をしたい。

問

「障がいのある人とサポートする人のための防災の手引き」の周知と活用への見解は。自治会等に周知を行って約3年が経過しており、様々な機会を利用して再周知を行いたい。

問

総合防災訓練時等に一緒に防災について学べる運動会形式の防災訓練を実施しては。

答

障がい者に実効性ある防災訓練等の取組みを検討したい。



中学校給食は全員制 給食にするべきでは

基本目標2

基本目標3



よし い きょうこ
吉居 恭子 議員



問

給食以外の昼食を3年間続ける生徒との摂取栄養の格差は広がるばかりだが、選択制弁当給食を行っている現状で、中学生の食育についてはどう考えるか。食育と実際の食生活、知識と現実との乖離がある中で、食育に関してどう対応しているか。

答

給食だよりを毎月発行している。また、年2回「かすが食育だより」を発行し、各中学校での啓発ポスターの掲示や給食委員会での活動を通じて食育に取り組んでいる。



本市の リサイクル政策について

基本目標4



さとう まさゆき
佐藤 誠之 議員



問

自治体によって回収方法が異なるリチウムイオン電池の分別回収には、自治体による強力な周知、広報が必要と考えるが、見解は。

答

より分かりやすい案内となるよう、内容の見直し等の必要があるものと捉えている。市としても強力な周知、広報が必要なものと認識しており、今後、次年度配布予定の「春日市家庭ごみの正しい出し方」や市ウェブサイトでの内容の充実など、周知、広報の取組を推進していく。



今定例会の一般質問は15人です

犯罪被害者等 支援について

基本目標3



うち の あきひろ
内野 明浩 議員



問

犯罪被害者等への支援策について、将来的な条例制定も含めた上で市長の考えを伺う。

答

犯罪被害者の方々が再び平穏な生活を取り戻すには、本人の置かれた状況や問題に応じ、各関係機関による切れ目のない適切な支援を行うとともに、地域社会で支えていくことが重要である。条例化については「犯罪被害者等支援弁護士制度」の具体的な内容や県条例等を踏まえた上で、必要性も含め慎重に検討していく。



働きやすい職場環境

基本目標3



にしむら すみこ
西村 澄子 議員



問

ヘルスリテラシー^{※1}向上の取組は。

答

年1回職員健康診断時にチラシ配布と月2回の産業医面談や常駐の産業保健師が相談に対応。

問

職員の罹患がみつかった時の対応は。

答

配慮が必要な場合は、人事課や職場の管理職等が協議し、必要に応じて業務内容の変更等を行い治療を第一優先に努めている。

問

働きやすい職場環境の見解は。

答

職場環境や風土をこれまで以上に整え、職員の能力が更に発揮され、より良い市民サービスの実現に繋がるものである。



※1 健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力

基本目標4

道路整備と公共交通体系の充実について



たなか たかし
田中 隆志 議員



問 小倉紅葉ヶ丘線と光町大土居線の一部区間の整備は。

答 令和11年度頃から工事を実施予定。

問 優先整備する自転車道は。

答 通勤・通学で利用が多い、駅などへ向かう路線を予定。

問 路線バスの充実は。

答 現時点で現状維持以上の求めは厳しい。

問 路線バスとコミュニティバスの連携は。

答 乗り継ぎがしやすい場所の案内も考えている。

問 路線バスをふれあい文化センターのある市中央部付近に乗り入れてもらうことは。

答 現時点、乗り入れの可能性はない。



全21項目の一覧は7ページへ

基本目標4

基本目標1

公民館新設等と市中央部複合施設等の今後は



にしかわ ふみよ
西川 文代 議員



問 新たな地区の設置、公民館の新設を望む市民の声は。

答 個人的な問い合わせはあるが、新たに地区自治会を形成し拠点を構えるには多くの住民の理解と協力が必要。まず住民が今後の自治会活動を熟慮していただきたい。



問 社会福祉団体等連絡協議会やジェンダー平等ネット春日等の声の反映は重要だと考えるが見解は。

答 可能なものは反映していく。

問 大谷小学校グラウンド駐車場のアスファルト舗装は必要なのか。

答 当面は実施しない方向性。

基本目標4

不発弾・SNS利用等犯罪の抑止について



なす じゅんこ
奈須 純子 議員



問 不発弾の対応は。

答 発見された方が警察署へ通報、警察から要請を受けた陸上自衛隊の不発弾処理部隊が対処する。

問 SNS利用についての教育は。

答 小中学校において情報モラル教育の一環としてSNSの適切な利用方法やインターネット上の情報に対する批判的思考力を養うための指導。外部講師による非行防止等様々なテーマについての講話を実施。

子ども達が安易に犯罪に手を染めないよう学校・家庭・地域社会が一体となり取組むことが重要と考える。



基本目標3

高齢化社会に対する今後の取り組み姿勢について



なかむら こうぞう
中村 孝三 議員



問 65歳以上で、配偶者と3親等以内の親族がいない身寄りのない高齢者が2050年に全国で448万人見込まれる。市による身寄りのない高齢者終身ケア制度の計画を策定してはどうか。

答 身寄りのない高齢者終身ケア制度の計画を策定する予定はないが課題である事は認識している。

問 令和8年度より、第6次春日市総合計画後期基本計画見直しがあり高齢者終身ケア制度を計画してはどうか。

答 国の動向を見ながら参考にしたい。



市職員と小中学生の
職場・教育環境について

基本目標5

基本目標2

ありむら ひろし
有村 博 議員

問 服装や身だしなみについて、職員個人の意思で自由に選べるのが望ましいと考えるが、市の見解は。

答 職員が適切な選択ができる状況にあるものとする。

問 ネクタイの着用について自由に選べることは難しいのか。

答 現段階では難しい。

問 市内小中学校の教室などの断熱工事の必要性について、市の見解は。

答 重要な課題の一つと認識している。

問 教育環境に問題や支障がある場合は。

答 教育活動が安全な環境において実施されるよう適切に対応する。

公平な学びの環境に
ついて

基本目標2

もりやま さつき
森山 五月 議員

問 ディスレクシア^{※1}は家庭や地域、学校、それぞれできるサポートが考えられる。タブレット端末やデジタル教科書などの活用をすることが効果的とされるが、本市の学習支援の現状について伺う。

答 本市では公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会のデイジー^{※2}教科書を採用している。実際、デイジー教科書を使用している教員からは、「児童生徒の理解が向上した」「学習に対する意欲が高まった」といった声が寄せられている。



※1 一般的な理解能力などに特に異常がないが、文字の読み書き学習に著しい困難を抱える障害

※2 コンピュータやタブレット端末を利用し、文字・音声・画像を同時に再生するデジタル録音図書

令和6年第4回春日市議会

12月定例会の

視点・論点

最終日の審議・審査について

最終日に人事院勧告を踏まえた職員等の給与改定等の追加議案が上程され議決後、審査の過程において検証が必要との意見が上がった。

① 人事院勧告を踏まえた職員等の給与改定は3年連続12月定例会で団体の意思決定がされている

▽ 事前に内容が予測できるものであり、委員会審査直前の修正案提出には疑問が生じる。

▽ 来年以降も同様の状況が考えられる。今後の取り扱いについて日程も含め検討が必要。

▽ 修正案提出の可能性があれば事前に所管委員長や議会事務局に意思表示する等明確なルールが必要である。

▽ 同様の議案が毎年同時期に提出され、審議のうえ可決成立している。

このことから一部議員の賛否の在り方には整合性に欠けるものがあり市民への説明責任が問われるものと言える。

② 委員会において条例と予算の整合性の観点から修正案を審査

したこと自体に委員会進行上の問題があった

▽ 特別職と議員の期末手当に関する条例改正は委員会において可決すべきと決定された。ところがその後、条例施行のための予算に対して修正動議が出された。これは委員会が決定した事を自ら否定することにつながる。議員間の意見に違いはあっても、決定した事項は自身の意見と異なる場合でも尊重する姿勢が不可欠。

▽ 万一予算の修正を可決すべきと判断していれば、委員会として違法（地方自治法229条）状態を容認する結果となりえた。

条例改正に伴う予算に対し修正案を提出する場合は、違法にならないよう再度認識を新たにするとともに、委員会の採決等の手法を構築する必要がある。

▽ 条例と予算が密接に関連しているような場合は一括審査という手法を検討する必要がある。

▽ 団体の意思の決定に係る議案である以上、修正動議を単なる議員個人の主張の場とするのではなく、賛成者を募るプロセスが必要であり重要と考える。

等の意見があった。今後、議会運営委員会で協議を深めたい。

議 会 閉 会 中 の 活 動

10月に行われた、
総務企画委員会の
先進地視察について
報告します。



総務企画委員会視察報告

視察者 岩淵委員長 西川副委員長 中村委員 奈須委員
高橋委員 船久保委員 有村委員

10/3 大分県
中津市 防災分野のデジタル技術を活用した取組みについて

10/4 香川県
高松市 データ連携基盤の
共同利用の推進について



10月3日4日にかけて、大分県中津市へは「防災分野のデジタル技術を活用した取組みについて」、香川県高松市へは「データ連携基盤の共同利用の推進について」のテーマにて、委員会視察を実施した。

中津市では避難所入退所アプリの運用やDX化の推進事情を中心に自治体としての災害対策への取組みを、高松市では高松市スマートマップを中心にデジタルの地図の中に様々な情報を備えた地理空間データ基盤についてを学んだ。

どちらの自治体においても、積極的なデジタル化の推進へのデジタル人材の活用はもちろん、デジタル人材の育成に力を入れており、自治体の全庁的取組みとしてデジタル化の推進を進める非常に大きなリーダーシップが発揮されていた。

春日市においてもDX推進は非常に重要な課題であり、春日市の現状と今後の方向性について深く考えることができた視察となった。

会派の構成・議席 議会運営委員会委員が変わりました

議員の所属会派の変更などに伴い、会派の構成・議席・議会運営委員会委員が変更になりました。
会派の構成・議会運営委員会委員は下記のとおりです。

会派の名称	代表者	所属議員
公明党	高橋 裕子	原 克巳、森山 五月 佐藤 誠之
翔春会	船久保 信昭	迫 賢二
春令会	西村 澄子	中原 智昭
創政会	松尾 徳晴	米丸 貴浩
春陽会	岩淵 穰	安部 仰
明社会	田中 隆志	奈須 純子

議会運営委員会

委員長 高橋 裕子
副委員長 船久保 信昭
委員 松尾 徳晴
西村 澄子
岩淵 穰
田中 隆志
原 克巳

※委員は各会派の代表及び各会派から
選出された議員で構成されています。

会派に所属しない議員

中村 孝三、北田 織、吉居 恭子、内野 明浩、
西川 文代、有村 博

議席
一覧表など
詳細はこちら



会期日程 令和7年 3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19	20	21	22
					本会議 (提案説明)	
23	24	25	26	27	28	3/1
天皇 誕生日	振替休日		本会議 予算審査委 (審査)	常任委員会 (審査)	常任委員会 (審査・補正予算採決)	
2	3	4	5	6	7	8
	予算審査委 (審査) 広報特別委 議会運営委	本会議 予算審査委 (審査)	予算審査委 (審査)	常任委員会 (審査)		
9	10	11	12	13	14	15
	予算審査委 (審査)		本会議 (一般質問)		常任委員会 (採決)	
16	17	18	19	20	21	22
	予算審査委 (採決) 広報特別委	議会運営委 常任委員会	常任委員会	春分の日	本会議 (採決)	

※日程は都合により変更になることがあります。

次号から表紙写真をコンテストで決定！

あなたの写真が表紙に！

コンテスト

議会だよりの表紙に市民のみなさんが撮影した写真を募集しています。

次号からコンテスト形式で表紙写真を決定します。表紙に選ばれなかった写真もSNSでご紹介します。

たくさんのご応募お待ちしております。



表紙応募方法の
詳細はコチラ

次号221号
令和7年6月1日発行
3月10日メ切



1位は表紙

応募写真は議会のSNSに掲載予定！

まいりました!

春日市いきいきフェスタ

令和6年
10月
20日(日)



いきいきプラザ、春日小学校、福祉ぱれっと館で開催された「いきいきフェスタ春日2024」に春日市議会としてブースを開設しました。

会場では、担当議員が市民の方との意見交換やアンケート記入により、議会や市政に対するたくさんのご意見をいただきました。

今後もアウトリーチ事業を積極的に行い、市民の皆様の声をできるだけ多く取り入れ、より親しみのある議会を目指して頑張っていきます。



春日市スポーツフェスタ

令和6年
11月
4日(月)



総合スポーツセンター 1 階にて、市民相談のブースを開設しました。

暮らしの中で困っていることや要望をお受けしながら、「議会に対する市民アンケート」をとらせていただきました。アンケート中で、多数の方々から「議会だよりを読んでいる」と答えて頂き、とても励みになりました。



春日市議会



いつてみた！

アウトリーチ型議会広聴

令和6年

9月

12日(木)

春日市商工会

春日市商工会館にて春日市商工会役員・商工会女性部役員・商工会青年部役員の皆様と市議会との広聴会を開催しました。



商工会の役員の皆様からは、春日市の商工事業のさらなる発展について、公的支援の要請と相互協力の必要性や相談等をお受けいたしました。

市議会としても今後の「市政課題検討会議」にて議論していきます。

令和6年

9月

28日(土)

春日市身体障害者福祉協会

春日市社会福祉センターにて春日市身体障害者福祉協会の役員の皆様と市議会との広聴会を開催いたしました。日常的に障がいがある皆様の目線での春日市の課題や問題点をお伺いし、議会としても早急に解決すべき課題の整理を行い取り組んでまいります。





けんとかんファミリー

応募のきっかけは?

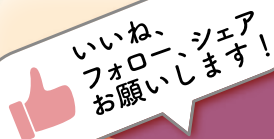
妊娠していた時から、市報や議会だよりを見るようになり、議会だよりの表紙の募集を知りました。春日公園での芋掘り体験の時に良い写真が撮影できたので、気軽な気持ちで応募しました。

春日市のここが良い!

大阪から春日市に引っ越し、住みやすさを実感しています。子どもたちも喜んでいるのが、コミュニティバスです。ちょうど使いやすく、子どもたちもバスを見かけると元気になります。コロナになった時にも、市の支援がありとても助かりました。

春日市議会のここに期待!

春日市はとても住みやすいので、議会には市民の声を聞いて、議会からの発信を市民に届けて、今よりもさらに住みやすい春日市にして欲しいです。今から子どもたちが大きくなっていくので、教育や学校給食の充実などを期待しています。



春日市議会 SNS



「議会だより」では掲載しきれっていない、市議会の活動や議会の様子などを随時発信しています！是非ご覧ください。



Instagram
議会の様々な活動を発信!



Instagram



YouTube
定例会の様子をご覧ください。
各ページのQRコードから視聴できます。



発信中! /

広報特別委員会委員長
西村 澄子

広報特別委員会
委員長 西村 澄子
副委員長 安部 仰昭
委員 有村 博

いろいろ
二〇二五年の巳年を迎え、早くも一か月が過ぎました。
「巳」年の蛇は「蛇足」「やぶへび」「鬼がでるか蛇がでるか」といったように、あまり良い意味でないたえに使われることが多いですが、脱皮することですぐ成長すること、蛇は、その生命力から「再生と変化を意味し、不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきたそうです。
議会としても今年には蛇のようにしなやかに、そして力強く根を張って皆様から信頼される議会となるよう進んでいきたいと思っています。
とも

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

かすが議会だよりへご意見をお寄せください